

1 つぎの文章を読んで問題に答えましょう。

町を流れる川を見たことがありますか。川はただ水が流れているだけの場所ではありません。実は、川の流れをじっと見つめると、自然や人々のくらし、そして未来について大切なことを教えてくれるのです。

川の水は、もともと山や森にふった雨が集まってできたものです。しずくは土にしみこみ、小さな流れとなり、いくつも合わさって川になります。その途中で木の葉や土を運び、川の色や形を変えていきます。川をさかのぼれば山の自然があり、下っていけば海につながる――川は自然全体をつなぐ道なのです。

昔の人々は、川を生活の中心にしてきました。川の水を田んぼや畑にひき、魚をとり、川ぞいの道を行き来して物を運びました。川のほとりには村ができ、やがて町が生まれました。大きな都市の多くは、今でも川の近くにありま。それは、川が人々にとって生きるために欠かせない存在だったからです。

、川はいつもやさしい顔をしているわけではありません。大雨がふれば水かさが増し、村や町をおそうこともあります。洪水や土砂くずれは、大昔から人々を苦しめてきました。けれども、人々は川とたたかうだけでなく、川の力を知り、利用し、共に生きる道を選んできました。堤防をつくり、水路を整え、ダムを建てて水をためる――こうした工夫は、川との長いつきあいの中から生まれたのです。

また、川は多くの命を育てています。水の中には魚や貝、川辺には鳥や昆虫がくらしています。川がきれいであれば命は豊かに育ちますが、よごれてしまえば生き物はすみにくくなります。私たちが川を大切にすることは、生き物を守り、自然を守ることにつながります。

ところが、近代になって工場や家庭から出る水が

川をよごすことがふえました。魚がいなくなった、悪いにおいがただよったりする川も出てきました。川が悲鳴を上げているのです。これに気づいた人々は、川を守る活動を始めました。ごみを拾ったり、水質を調べたり、川沿いに木を植えたりする取り組みが全国で行われています。

川を見つめると、私たちのくらしの姿が映し出されます。きれいな川は、人々が自然を大切にしている証拠です。よごれた川は、便利さを求めるあまり自然を犠牲にしてしまったあらわれです。川は何も言わないけれど、流れる水は私たちに問いかけています。「このままでよいのか」「未来の子どもたちに何を残すのか」と。

最近では、川の役割が新しく見直されています。川ぞいの道を整えて公園や遊歩道にする町がふえました。人々が川に親しみ、四季の自然を楽しみながら歩いたり走ったりできるようになっています。防災の役割と同時に、心をやす場所としての川が注目されているのです。

川は流れ続けています。何百年も前から、そしてこれから先も。川の水は姿を変えながら、自然と人との関係をつなぐ役目を果たします。川を見れば、自然とどう向き合うべきかを考えることができます。

川が教えてくれること――それは、自然と人とともに生きるために知恵と工夫を重ねることの大切さです。そして、未来を生きる私たち一人ひとりが、川を守る責任を持っているということです。川の流れを見つめるとき、私たちは自然の声を聞いているのかもしれない。



(1) 文中の に合う言葉を一つ選びなさい。

- ① 結局
- ② しかし
- ③ ついに
- ④ また

答え ()

(2) 昔の人々は川を生活の中心にしてきました。川の利用方法として、川の利用方法と説明が対応するよう

- ① ②③の番号を選びましょう。

〔川の利用方法〕

- () () 川の水を利用する
- () () 魚をとる
- () () 川ぞいの道を行き来する

〔説明〕

- ① 食料を手に入れるため
- ② 田んぼや畑に水をひくため
- ③ 物を運ぶため

(3) 川がいつもやさしい顔をしているわけではないと説明されている部分として、本文の内容に合うものを一つ選びなさい。

- ① 水がきれいすぎて飲めないときがある。
- ② 魚が多すぎて人が困ることがある。
- ③ 夏になると川が乾いてしまう。
- ④ 大雨で水かさが増し、洪水をおこすことがある。

答え ()

(4) 本文によると、川がきれいであることは何につながると書いてありますか。一つ選びなさい。

- ア 人々が便利に生活すること
- イ 生き物が豊かに育ち、自然を守ること
- ウ 川の水がなくなること
- エ 川の流れが早くなること

答え ()

(5) 近代になって川がよごれた原因として、本文から十字で抜き出しなさい。

(6) 本文に「川は何も言わないけれど、流れる水は私たちに問いかけています。」とあります。この「問いかけ」とはどんな意味ですか。三十字程度で説明しなさい。

(1) 文中の に合う言葉を一つ選びなさい。

- ① 結局
- ② しかし
- ③ ついに
- ④ また

答え (②)

(2) 昔の人々は川を生活の中心にしてきました。川の利用方法として、川の利用方法と説明が対応するよう

- ① ②の番号を選びましょう。

〔川の利用方法〕

- (②) 川の水を利用する
- (①) 魚をとる
- (③) 川ぞいの道を行き来する

〔説明〕

- ① 食料を手に入れるため
- ② 田んぼや畑に水をひくため
- ③ 物を運ぶため

(3) 川がいつもやさしい顔をしているわけではないと説明されている部分として、本文の内容に合うものを一つ選びなさい。

- ① 水がきれいすぎて飲めないときがある。
- ② 魚が多すぎて人が困ることがある。
- ③ 夏になると川が乾いてしまう。
- ④ 大雨で水かさが増し、洪水をおこすことがある。

答え (④)

(4) 本文によると、川がきれいであることは何につながると書いてありますか。一つ選びなさい。

- ア 人々が便利に生活すること
- イ 生き物が豊かに育ち、自然を守ること
- ウ 川の水がなくなること
- エ 川の流れが早くなること

答え (イ)

(5) 近代になって川がよごれた原因として、本文から十字で抜き出なさい。

工場や家庭から出る水

(6) 本文に「川は何も言わないけれど、流れる水は私たちに問いかけています。」とあります。この「問いかけ」とはどんな意味ですか。三十字程度で説明しなさい。

解答例)

自然を大切にしなければ未来のくらしを失うという警告。